

デジタルや AI を活用し、英語力と未来に生きる力を育てる次世代型学童スクール 「ECC みらいアフタースクール」が誕生！

～「英語で学び、仲間と考え、創り出す放課後」を実現する、3つの教育の柱～

総合教育・生涯学習機関の株式会社 ECC(本社:大阪市北区、代表取締役社長:花房雅博 以下、ECC)は、2026年7月1日(水)より、学年を越えて学び合い、世界とつながりながら、これからの時代を生きる力を育てる次世代型学童スクール「ECC みらいアフタースクール」(以下、本スクール)を南葛西に直営スクールとしてグランドオープンいたします。今後さらに、2027年4月開校に向けてFC加盟スクール募集により、全国に展開してまいります。

また本スクールは、デジタルや AI を活用しながら「英語力×未来に生きる力×人と生きる力」のハイブリッドにより、新しい学童での過ごし方を提供していきます。



■背景とコンセプト

本スクールは、ECCの『国際間の人々の交流と相互理解を促進できる「真の国際人」を養成する』というミッションに基づき、単に預かりの場としての学童スクールとは異なり、「英語で学び、仲間と考え、創り出す放課後」をメインコンセプトに掲げ、年齢・学年や背景の異なる子どもたちが共に学ぶ「日本の学び合いの文化」と、「グローバルな教育」を融合させた次世代型の学童スクールとして、これからの時代を生き抜く力を育みます。

放課後の時間を単なる預かりの場ではなく、以下の5つの視点から「未来につながる学びの場」へと変えていきます。

- ▶ 学年を越えて学ぶ: 子ども同士が互いに教え、学び合う環境
- ▶ 世界とつながる: 英語を道具(ツール)として活用する毎日の体験学習
- ▶ 「みらい力」を育てる: 自ら考え、選び、表現し、他者と協働する力
- ▶ 未来につながる力: デジタルや AI を活用するための基礎能力
- ▶ 社会性を養う: 挨拶、マナー、他者理解を日常の中で習慣化

■教育の三本柱: 3つの領域で「生きる力」を最大化

本スクールでは、以下の3つの領域を教育の三本柱とし、それらを掛け合わせることで、子どもたちの成長を多角的に支援してまいります。

- ◇英語力(学習領域): 毎日英語に触れるイマージョン環境
- ◇未来に生きる力(思考領域): 自ら考え、意思決定する力
- ◇人と生きる力(行動・ふるまいの領域): 集団生活における責任感と協調性

【本件に関わる取材などは、下記連絡先までお問い合わせください】

株式会社 ECC 広告広報・マーケティング本部 広告広報部 担当:水野、眞井(受付 月～金 10:00～19:00)

Tel:06-6352-0148 Fax:06-6352-0138 E-mail:kouhou@ecc.co.jp

■「教育の三本柱」各領域の特長と提供価値

教育の三本柱：

英語力

「英語を使いながら、毎日の学びの場に。楽しい体験と基礎学習を両立するイマージョン環境」

英語が「特別にならない」環境づくり

英語を「使ってみる」体験設計

毎日の積み重ねで学ぶ力を作る

みらい力

「正解を探す力ではなく、自分で考え、選び、表現する力を育てる学び」

思考を立ち上げる力（主体的思考）

対話を通じて思考を深化させる力（協働的思考）

選択と意思決定の力（判断力・意思形成）

人と
生きる力

「集団生活において必要とされる行動様式と責任意識を身につける」

協調性と責任感の育成

他者理解と柔軟な判断力

◇英語力(学習領域)：英語を「使いながら」毎日を学びの場に

放課後の時間そのものをイマージョン環境(浸りきる環境)として設計しています。

●「日常的に触れられる」英語環境：

BGM やスタッフの声かけを通じて、英語が自然に耳に入る空間を作ります。

●ネイティブ講師によるライブ配信：

外国人講師とリアルタイムでつながり、本物の英語に触れながら「使える英語力」を育てます。

●基礎学習の習慣化：

音読や書き取りといったアナログな基礎学習も毎日行い、中学・高校以降の学びの土台を築きます。

◇未来に生きる力(思考領域)：自分で考え、選び、表現する

正解を探すのではなく、プロセスそのものを学びと捉え、思考の循環を身につけます。

●主体的思考：

即答を求めず、自分なりの仮説を立てる時間を重視。ICT 教材なども活用し、「考える体験」を積み重ねます。

●協働的思考：

対話や発表を通じ、他者の視点を取り入れながら考えを更新する経験を積みます。

●判断力・意思形成：

正解のない課題に対し、自ら選び、その理由を自分の言葉で説明する力を養います。

◇人と生きる力(行動・ふるまいの領域)：集団生活での行動様式と責任意識

異年齢の子どもたちが集まる日常を教育の場とし、社会性を育みます。

●協調性と責任感：

集団活動の中でルールやマナーを自然に身につけ、自分の役割を遂行する力を育てます。

●他者理解と柔軟性：

多様な価値観を受け入れ、状況や相手に応じて自分の行動を調整する柔軟性を養います。

■ECC みらいアフタースクールの「未来に生きる力」養成学習

本スクールでは、子どもたちが自ら考え、表現する力を育むため、ソニー・グローバルエデュケーションと連携し、同社の学習アプリ『ロジックラボ』を利用した ECC 専用オリジナルカリキュラムを共同開発いたしました。

本カリキュラムでは、子どもたちはタブレットを使い、調べる・考える・表現する学びを段階的に実施します。生成 AI も、安全に配慮した環境のもと、思考を深めるためのツールとして活用します。年齢や学年を問わず、一人ひとりの興味や理解に合わせて取り組めるため、楽しみながら考える力を伸ばすことができます。

ECC**みらいアフタースクール**

の詳細につきましては、こちらよりご確認ください。

https://www.eccjr.co.jp/lp/after_school/

総合教育・生涯学習機関

ECC■ 株式会社 ECC <https://www.ecc.co.jp/>

ECCは1962年の創業以来、60年以上にわたり、さまざまな教育活動を展開。幼児からシニア世代までそれぞれの目的を実現する独自のカリキュラムや教材を導入し、確かな成果を生み出しています。語学教育を通じて、時代にあった“真の国際人”としての資質を兼ね備えた人材を育てることをECCの使命としています。